

相模原市文化財年報

令和4年度の成果



相模原市教育委員会

目 次

第 章 文化財の保存と管理

- 1 文化財保護審議会 1
- 2 文化財の保存 1
(1) 文化財の指定・登録 (2) 史跡勝坂遺跡の保存整備 (3) 史跡川尻石器時代遺跡の保存整備
(4) 小原宿本陣の保存整備 (5) 旧青柳寺庫裡の保存整備 (6) 旧笹野家住宅の保存整備
(7) 伝統行事・民俗芸能等の継承支援
- 3 文化財の管理 5
(1) 相模原市古民家園の管理 (2) 史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理 (3) 史跡勝坂遺跡公園の管理
(4) 旧中村家住宅の管理 (5) 小原宿本陣の管理 (6) 埋蔵文化財整理室の管理 (7) 防災訓練
(8) 史跡などの除草・清掃 (9) 旧笹野家住宅の除草・清掃 (10) 天然記念物の保護管理 (11) 文化財説明板の設置

第 章 文化財の調査

- 1 埋蔵文化財の調査 8
(1) 調査件数など (2) 調査概要 (発掘調査) (3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧
- 2 津久井城跡の調査 17

第 章 文化財の普及と活用

- 1 民俗芸能大会と文化財展 18
(1) 第 43 回相模原市民俗芸能大会 (2) 第 46 回相模原市文化財展
- 2 相模原市古民家園事業 19
(1) 五月人形と鯉のぼり (2) 七夕飾り (3) ひな飾り (4) 古民家園保存・普及事業
- 3 旧石器ハテナ館普及事業 20
(1) 講演会 (2) 講座 (3) イベント (4) 月替り体験教室 (5) 通年体験教室 (6) 出張授業
- 4 史跡勝坂遺跡公園事業 21
(1) 勝坂遺跡縄文まつり (2) 勝坂遺跡活用事業
- 5 文化財建造物ユニークベニュー事業 21
(1) 旧中村家住宅 (2) 相模原市古民家園
- 6 文化財調査・普及員の活動 22
(1) 教育委員会主催事業への参加 (2) 調査・普及員の自主活動 (3) 埋蔵文化財出土品整理作業市民協働事業への参加
- 7 文化財保護団体の活動 23
(1) 相模原市民俗芸能保存協会 (2) 相模原市文化財研究協議会
- 8 その他の主な普及事業 22
(1) 文化財保護ポスター展 (2) 文化財ホームページ等の充実 (3) 文化財×博物館連携事業
(4) 講師派遣 (5) 発掘調査現地説明会 (6) 中村遺跡説明板設置記念事業

付 表

- 1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳 2 指定・登録文化財一覧 3 補助金・奨励金交付一覧 4 刊行物一覧

例 言

- 1 本書は、相模原市教育委員会教育局生涯学習部文化財保護課が、令和4年度に実施した文化財保護事業の概要をまとめた。
- 2 本書の編集は、相模原市教育委員会（文化財保護課）が行った。
- 3 文中の敬称は省略した。

表紙写真

市指定文化財 祥泉寺の木造阿弥陀如来立像（中央）・木造薬師如来立像（右）・木造千手観音菩薩立像（左）

第 章 文化財の保存と管理

1 文化財保護審議会

相模原市文化財の保存及び活用に関する条例(平成12年10月1日施行、平成19年3月11日改正)に基づき設置しました。審議会委員の定数は15人以内で、学識経験者を教育委員会が委嘱します(任期は2年間)。

同審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査・審議し、その結果を答申し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議します。

文化財保護審議会の開催経過

○開催日 令和4年8月16日

- 1 相模原市指定文化財の指定に係る諮問及び答申について
- 2 その他

相模原市文化財保護審議会 *五十音順

○任期：令和2年10月1日～令和4年9月30日

氏名	専門分野	所属等
薄井 和男	中世美術史(彫刻)	元神奈川県立歴史博物館館長
内川 隆志	日本考古学	國學院大學教授
大崎 綾子	日本刺繍史、染織文化財(保存修復)	女子美術大学准教授
鹿野 陽子	造園学(景観)	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
神崎 直美	日本近世史	城西大学教授
木場 英久	植物学(植物分類)	桜美林大学教授
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学名誉教授
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学教授
平田 大二	地質学	神奈川県立生命の星・地球博物館館長
山崎 祐子	民俗学	一般財団法人宮本記念財団理事
山田 正法	郷土史	元相模湖町文化財保護委員
山本 雅子	発生学、解剖学(動物)	会長、麻布大学名誉教授

○任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日

氏名	専門分野	所属等
薄井 和男	中世美術史(彫刻)	元神奈川県立歴史博物館館長
内川 隆志	日本考古学	國學院大學教授
海老澤 模奈人	建築史(近代建築史)	東京工芸大学教授
大崎 綾子	日本刺繍史、染織文化財(保存修復)	女子美術大学准教授
鹿野 陽子	造園学(景観)	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
神崎 直美	日本近世史	城西大学教授
萩谷 宏	地球科学(地質学・岩石学・地球史)	東京都市大学准教授
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学教授
宮本 太	植物分類・生態学	東京農業大学教授
山崎 祐子	民俗学	一般財団法人宮本記念財団理事
山田 正法	郷土史	元相模湖町文化財保護委員
山本 雅子	発生学、解剖学(動物)	会長、麻布大学名誉教授

2 文化財の保存

(1) 文化財の指定・登録

ア 相模原市指定文化財

令和4年5月31日付けで1件を指定解除しました。また、文化財保護審議会の答申を受け、令和4年9月30日付けで次の2件を新たに指定しました。これにより、市指定文化財は65件となりました。

()市指定文化財の解除

○番田の神代神楽

- ・種別 市指定無形民俗文化財（民俗芸能）
- ・理由 市文化財の保存及び活用に関する条例（平成12年条例第27号）第8条第71項の規定による認定解除及び指定解除（保持団体の解散）

()市指定文化財の指定

ゆうりんじ てつぞうしょうかんのんぼさつりゅうぞう
○友林寺の鉄造 聖 観音菩薩立 像

- ・種別 市指定有形文化財（彫刻）
- ・員数 1く躯
- ・理由 本仏像は県内でも希少な中世の鉄造仏像で、市内で確認されているものは、本仏像のみである。中世における、鎌倉を中心とした鉄仏文化圏の広がりを示すものであり、市域の中世彫刻史を語る上で極めて貴重な作例である。

しょうせんじ もくぞう あ み だによらいりゅうぞう もくぞうやくしによらいりゅうぞう もくぞうせんじゅかんのんぼさつりゅうぞう
○祥泉寺の木造阿弥陀如来立 像・木造薬師如来立 像・木造千手観音菩薩立 像

- ・種別 市指定有形文化財（彫刻）
- ・員数 3く躯
- ・理由 本資料は中世までさかのぼるくまのさんしよごんげんほんじぶつ熊野三所権現本持仏の三像が一体として残された市内で希少な事例であり、市域の中世彫刻史を語る上で極めて貴重な作例である。



友林寺の鉄造聖観音菩薩立像



祥泉寺の熊野三像

(左から)木造千手観音菩薩立像、木造阿弥陀如来立像、木造薬師如来立像

イ 相模原市登録文化財

令和4年4月1日付けで4件を登録抹消し、市登録文化財は79件となりました。

市登録文化財の抹消

文化財保護法の一部を改正する法律（令和3年法律第22号）による文化財保護法の改正に伴い、地方文化財登録制度が法律上整備されたため、国や都道府県による指定及び登録文化財と市町村による登録文化財は重複しての保護措置が不可能となりました。市では「相模原市文化財の保存及び活用に関する条例（平成12年条例第27号）」を一部改正し、第7条において法による指定・登録されたもの、県条例により指定されたもの、市条例により指定されたものを除いて、市文化財登録簿に登録ができるように整理しました。

○下九沢御嶽神社の獅子舞

- ・種別 市登録無形民俗文化財（民俗芸能）
- ・理由 市文化財の保存及び活用に関する条例及び市屋外広告物条例の一部を改正する条例（令和4年条例第14号）附則第3項の規定により登録抹消及び認定解除するもの。

○大島諏訪明神の獅子舞

- ・種別 市登録無形民俗文化財（民俗芸能）
- ・理由 市文化財の保存及び活用に関する条例及び市屋外広告物条例の一部を改正する条例（令和4年条例第14号）附則第3項の規定により登録抹消及び認定解除するもの。

○鳥屋の獅子舞

- ・種別 市登録無形民俗文化財（民俗芸能）
- ・理由 市文化財の保存及び活用に関する条例及び市屋外広告物条例の一部を改正する条例（令和4年条例第14号）附則第3項の規定により登録抹消及び認定解除するもの。

○笹野家の長屋門

- ・種別 市登録有形文化財（建造物）
- ・理由 市文化財の保存及び活用に関する条例及び市屋外広告物条例の一部を改正する条（令和4年条例第14号）附則第3項の規定により登録抹消及び認定解除するもの。

(2) 史跡勝坂遺跡の保存整備

縄文時代中期の拠点的な集落遺跡である国指定史跡勝坂遺跡を保存・活用するため保存整備を実施し「勝坂遺跡公園」として縄文時代の集落を再現し、歴史学習や憩いの場として公開しています。最初の整備から13年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、遺跡の景観を損ねている施設の整理や最新の調査成果を活かした整備手法を検討しています。

指定面積47056.6㎡（公簿）

(3) 史跡川尻石器時代遺跡の保存整備

国指定史跡川尻石器時代遺跡について、調査成果をもとに史跡の本質的価値を明らかにし、今後の保存整備に向けた「川尻石器時代遺跡調査保存協議会」を設置し、保存整備事業に取り組んでいます。

令和4年度は令和2年3月に追加指定された史跡南側及び隣接する公園整備予定地の公有地化を行い、案内板を設置しました。

指定面積24,237.61㎡

令和4年度公有地化面積1,481.35㎡（実測面積）

内、史跡指定地面積870.31㎡



(4) 小原宿本陣の保存整備

県指定重要文化財小原宿本陣について、建物の解体・復原を行い、適切に保存し活用するため「小原宿本陣保存整備協議会」を設置し、保存整備事業に取り組んでいます。

小原宿本陣保存整備協議会委員（順不同）

氏名	専門分野	職 等
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学名誉教授
小林 幸治	地 域	小原宿活性化推進会議会長
大野 敏	建 築 学	横浜国立大学教授
山田 正法	郷 土 史	相模原市文化財保護審議会委員
内川 隆志	日本考古学	國學院大學教授
谷口 肇	行 政	神奈川県職員（文化遺産課）
新井 武雄	行 政	相模原市職員（相模湖まちづくりセンター）
森 英紀	行 政	相模原市職員（建築・住まい政策課）
武井 弘子	行 政	相模原市職員（文化財保護課）

○小原宿本陣東側兜屋根（妻屋切部）雨戸・一筋修繕

建物東側兜屋根（妻屋切部）雨戸・一筋が経年劣化により腐食・破損が生じたため、神奈川県の令和4年度指定文化財保存修理等補助金の交付を受けて修繕を実施しました。

期間 令和5年3月8日～令和5年3月24日



(5) 旧青柳寺庫裡の保存整備

神奈川県指定重要文化財旧青柳寺庫裡建造物保存修理事業として、平成30年度に実施した「相模原市古民家園茅葺屋根等修繕」について、神奈川県の令和4年度指定文化財保存修理等補助金の交付を受けて「神奈川県指定重要文化財 旧青柳寺庫裡 茅葺屋根等修繕報告書」を刊行しました。

(6) 旧笹野家住宅の保存整備

国登録文化財旧笹野家住宅および長屋門においては、平成27年に相模原市が土地・建物を取得後、市職員並びに任意団体により定期的な清掃、建造物の欠損、損傷の発見等に保存管理に取り組んでいます。

○令和4年度は、経年劣化により倒壊の恐れがあった土蔵、
外便所、井戸上屋を解体調査し、部材保存しました。



(7) 伝統行事・民俗芸能等の継承支援

相模原市地域文化財活用事業実行委員会を組織し、国（文化庁）の令和3年度補正予算事業地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業（国指定等以外））の交付を受け、構成団体において用具等整備事業（修理・新調）を実施しました。

相模原市地域文化財活用事業実行委員会

会長 川崎 勝重

構成団体 5団体

相模の大凧文化保存会、上溝五部会囃子保存会、橋本自治会連合会、自治会法人四ツ谷自治会、藤野町祭り囃子連合会
関連する伝統行事

相模の大凧揚げ、上溝夏祭り、新明大神宮祭礼、藤野各地域の祭礼や元旦祭等

相模原市文化財を活用した地域文化財総合活用推進事業（交付決定額：9,978千円）

事業番号	保存会名	民俗芸能	内容
1	相模の大凧文化保存会	大凧揚げ	用具新調（半纏、引き綱）
2	上溝五部会囃子保存会	祭り囃子	用具新調（衣装、獅子頭） 用具修理（太鼓、面、提灯）
3	（欠番）		
4	橋本自治会連合会	祭り囃子	用具修理（山車）
5	自治会法人 四ツ谷自治会	祭り囃子	用具新調（山車の曳綱）
6	藤野町祭り囃子連合会	祭り囃子	用具修理（太鼓、獅子頭、提灯）

3 文化財の管理

(1) 相模原市古民家園の管理

開園時間 午前9時30分～午後4時30分（ただし7月、8月は午後5時30分まで）

休園日 12月28日～1月3日

入園料 無料

所在地 相模原市緑区大島3853-8 相模川自然の村公園内

建築年代 18世紀初期

規模 桁行10間半、梁間5間、木造1階

屋根 茅葺寄棟造（土間側入母屋造）

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原し、平成10年4月に開園しました。

(2) 史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理

開園・開館時間 4月～10月 午前9時～午後6時

11月～3月 午前9時～午後5時

休園・休館日 12月29日～1月3日

入園・入館料 無料

所在地 相模原市中央区田名塩田3-23-11

史跡田名向原遺跡は、平成9年3月に後期旧石器時代の住居状遺構が発見され、学術的な価値だけではなく、希少な遺跡であることから、遺構の現状保存を図り、活用されることとなりました。

平成11年1月28日には国の史跡指定を受け、平成19年3月31日に住居状遺構などを復元した遺跡公園として開園しました。

また、平成21年4月1日には、遺跡のガイダンス及び体験学習などを目的とした史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館（愛称：旧石器ハテナ館）が開館しました。

ア 遺跡公園の面積と復元遺構などの概要

総面積8,218㎡（国指定史跡部分730.45㎡含む）

住居状遺構（復元）

谷原12号墳（復元）、同13、14号墳（平面表示）

地層・黒曜石展示パネル ローム層・礫層パネル

イ 旧石器ハテナ館の面積と施設

延床面積 621.61㎡ 建物の構造 鉄骨造平屋建

施設の構成 展示室216.01㎡、実習・講習室95.40㎡

ウ 入館者への説明

入館者のうち、希望者に対して学習指導員及び文化財ボランティアである田名向原遺跡案内・普及事業実行委員会会員が案内解説を実施しました。

(3) 史跡勝坂遺跡公園の管理

管理棟開放日 水～日曜日(12月29日～1月3日を除く)

月・火曜日が祝日と重複の場合は開放日

管理棟開放時間 午前9時～午後4時

トイレ開放時間 午前9時～午後4時

入 園 料 無料

所 在 地 相模原市南区磯部1780外

勝坂遺跡は、縄文時代中期(約5,000年前)の大集落跡です。大正15(1926)年、おおやまかしわ大山 柏 によって発見された土器は、がんめん とって装飾的な文様や顔面 把手(顔を表現した取っ手)などによって注目を浴び、後に「勝坂式土器」として、縄文時代中期の目安とされました。

現在は勝坂遺跡D区を史跡公園として整備し、復元住居2棟と敷石住居のレプリカなどを展示しています。勝坂遺跡A区では勝坂式土器発見の地として説明板を設置しています。

遺跡公園の面積と復元遺構等の整備概要

面積19,921㎡

竪穴住居(復元) 2棟(土葺・笹葺)

竪穴住居廃絶後の窪地 3箇所

敷石住居のレプリカ1基

縄文生活林や緩衝植栽

園路・説明板・テーブルベンチ等

管理棟・トイレ

(4) 旧中村家住宅の管理

開館時間 午前9時30分～午後4時

休 館 日 月～水曜日(但し祝日は開館)

12月29日～1月7日

入 館 料 無料

所 在 地 相模原市南区磯部1734

建築年代 19世紀中頃

概 要 主 屋：木造 2階建 延床面積 420㎡

長屋門：木造 平屋建 床面積 88㎡

幕末の擬洋風建築である「旧中村家住宅」は、国登録文化財に登録されています。

平成21年度に所有者から寄贈を受け、平成22年4月から一部を公開しました。

(5) 小原宿本陣の管理

開館時間 午前9時30分～午後4時

(入館は午後3時30分まで)

休館日 月曜日(但し祝日の場合は直後の平日に振替)

12月29日～1月4日

入館料 無料

所在地 相模原市緑区小原698番1

建築年代 19世紀初期

規模 桁行13間 梁行7間

屋根 茅葺 銅板葺覆い 西面入母屋造 東面兜造

神奈川県指定重要文化財「小原宿本陣」を平成6年から公開しました。

各施設の入館者数

年 月	相模原市古民家園		旧石器ハテナ館		旧中村家住宅		小原宿本陣	
	開園日数	入園者数	開館日数	入館者数	開園日数	入園者数	開園日数	入園者数
令和4年4月	30	2,721	30	907	18	31	26	564
令和4年5月	31	3,058	31	1,033	19	123	26	588
令和4年6月	30	1,870	30	1,577	17	56	26	395
令和4年7月	31	3,075	31	987	20	28	27	417
令和4年8月	31	2,356	31	1,118	16	47	26	437
令和4年9月	30	1,575	30	1,353	19	73	26	429
令和4年10月	31	1,834	31	810	19	103	26	640
令和4年11月	30	1,800	30	814	17	303	26	1555
令和4年12月	27	846	28	652	16	22	24	431
令和5年1月	28	825	28	835	14	33	23	334
令和5年2月	28	2,205	28	664	16	51	24	544
令和5年3月	31	2,629	31	783	19	61	27	712
令和4年度計	358	24,794	359	11,533	210	931	307	7,046
開園からの累計	8,322	878,064	-	362,174	2,634	19,841	-	202,781

(6) 埋蔵文化財整理室の運営

平成26年度から、埋蔵文化財の収蔵を行う暫定施設として「埋蔵文化財整理室」(緑区与瀬234)を設置し、文化財保護課で管理を行っています。

収蔵点数 令和5年3月31日現在の保管数

合計 869箱

(7) 防災訓練

文化庁・消防庁が主唱する「第69回文化財防火デー」の実施に伴い、市消防局と協力して、関連事業を実施しました。

期 日 令和5年1月26日(木)

実施内容 文化財管理者への通知、ポスター掲示、消防訓練の実施(鳥屋諏訪神社、川尻八幡宮)

(8) 史跡などの除草・清掃

史跡などを管理するため、史跡勝坂遺跡、史跡田名向原遺跡、史跡川尻石器時代遺跡、史跡寸沢嵐石器時代遺跡、
鳥山領制札場跡、新戸の一里塚、相模野基線北端点、上矢部土壘、城山の下馬梅、溝口桂巖ゆかりの地、大島中ノ郷のヤツボにおいて清掃や除草、剪定を実施しました。

(9) 旧笹野家住宅の除草・清掃

旧笹野家住宅の屋敷地を保存管理するため、地域住民を中心とする任意団体に委託し、主屋内部の清掃や屋敷地の除草、剪定を実施しました。

(10) 天然記念物の保護管理

県指定天然記念物「ギフチョウとその生息地」（所在地：相模原市緑区（旧藤野町域））について、市民団体「しのばらギフチョウの会」による保全活動に参加するとともに、県・県警・市・市民団体による官民合同パトロールに参画し、不法捕獲等に対する監視活動を行いました。

また、国指定特別天然記念物のカモシカ（生息地：丹沢山地）について、市内で斃死したカモシカの^{へいし}個体を確認し、文化庁に滅失届を提出しました（令和4年度提出：1件）。

(11) 文化財説明板の設置

市民から寄せられた「暮らし潤いさがみはら寄附金」を活用し、中村遺跡（南区上鶴間本町）の説明板を新たに設置したほか、自治会法人陽光台一丁目自治会により令和3年3月に設置された横山坂遺跡（中央区陽光台1丁目公園）の説明板をご寄贈頂きました。その他、国指定史跡川尻石器時代遺跡、国登録有形文化財旧笹野家住宅（敷地内の土蔵跡）の説明板を設置しました。



中村遺跡案内板



旧笹野家住宅（土蔵跡）案内板

第 章 文化財の調査

1 埋蔵文化財の調査

(1) 調査件数など

周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等による土木工事が計画されている場合、事業者の依頼に基づき事業地の分布調査や試掘・確認調査を実施しています。また、土木工事が埋蔵文化財に影響を及ぼす場合は、記録保存のための発掘調査や工事中の立会などを事業者に指導しています。

ア 埋蔵文化財事務処理件数

窓口事前照会件数	2,768 件			
開発事前協議回答数	90 件			
土木工事等の発掘届出・通知数	法 93 条	693 件	発掘調査	4 件
			工事立会	443 件
			慎重工事	238 件
			緊急工事	1 件
			その他注意	7 件
	法 94 条	73 件	発掘調査	1 件
			工事立会	53 件
			慎重工事	17 件
発掘調査届出・報告数	法 92 条	6 件		
	法 99 条	3 件		

イ 開発などに伴う調査件数

本発掘調査	12件	民間事業	11件
		公共事業(県)	0件
		公共事業(市)	1件
試掘・確認調査	58件	民間事業	55件
		公共事業	3件
工事立会	321件	民間事業	294件
		公共事業	24件
		その他	3件

ウ 埋蔵物の監査・文化財認定

本発掘調査	民間調査組織によるもの	10件
	市教育委員会によるもの	3件
学術調査		0件
試掘・確認調査	民間調査組織によるもの	0件
	市教育委員会によるもの	37件

エ 保存目的の調査

1件 津久井城跡城坂曲輪群南地点7号曲輪

オ 学術調査

0件

(2) 調査概要(発掘調査)

ア 当麻遺跡第3地点第4次調査(No.190遺跡)

遺跡の種類 集落跡

遺跡の時期 旧石器、縄文、平安、中世以降

調査期間 令和3年4月12日～令和5年1月30日

所在地 相模原市中央区田名字花ヶ谷戸10451番外

調査機関 株式会社玉川文化財研究所

調査担当者 吉田浩明・三ッ橋勝・三ッ橋正夫・高橋宏樹・坂下俊介・村田弘之

調査面積 15,951.8㎡

調査原因 花ヶ谷戸地区土地区画整理事業

発見遺構 旧石器：ブロック2か所、配石1基

縄文：竪穴住居址59、柄鏡形敷石住居址3、竪穴状遺構1、配石遺構6、埋設土器13、集石址52、

集礫遺構1、焼土土坑4、陥し穴6、土坑178、遺物集中部1、ピット2,135

平安：住居址10、建物址15、土坑44、ピット232

中世以降：溝状遺構3、道状遺構1、土坑5

出土遺物 旧石器：石器

縄文：土器、土製品、石器、石製品

平安：土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品

中世以降：陶器、磁器、青磁、瓦、銭貨

遺物の一時保管 株式会社玉川文化財研究所

イ 中村遺跡第8地点 (24遺跡)

遺跡の種類	集落跡
遺跡の時期	旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、近世
調査期間	令和3年11月8日～令和4年4月6日
所在地	相模原市南区上鶴間本町六丁目1903番1、3
調査機関	睦合文化財株式会社
調査担当者	金井 美幸
調査面積	2,118.4m ²
調査原因	集合住宅建設
発見遺構	旧石器：ブロック3、礫群9、炭化物集中2 縄文：埋設土器5、土坑21、焼土跡1、不明遺構3、ピット 奈良～平安：住居跡5、建物跡3、土坑2、埋設土器1、ピット
出土遺物	旧石器：石器 縄文：土器、石器、土製品 奈良～平安：土師器、須恵器、灰釉陶器、転用砥石、鉄製品
遺物の一時保管	睦合文化財株式会社

ウ 東橋本中村遺跡 (76遺跡)

遺跡の種類	集落跡
遺跡の時期	旧石器、古墳、奈良～平安
調査期間	令和4年3月7日～令和4年4月21日
所在地	相模原市緑区東橋本三丁目557番1
調査機関	株式会社玉川文化財研究所
調査担当者	小山裕之
調査面積	50m ²
調査原因	宅地造成
発見遺構	旧石器：石器集中1
出土遺物	旧石器：石器
遺物の一時保管	株式会社玉川文化財研究所

エ 上溝四丁目彼岸沢遺跡第8地点 (123遺跡)

遺跡の種類	集落跡
遺跡の時期	旧石器、縄文、奈良～平安、中世、近世
調査期間	令和4年4月4日～令和4年6月10日
所在地	相模原市中央区上溝四丁目3340番1外
調査機関	有限会社吾妻考古学研究所
調査担当者	大坪宣雄
調査面積	217m ²

調査原因 宅地造成工事
発見遺構 縄文：住居址8、集石6、墓壇3、土坑17、焼土1、ピット
中世～近世：溝状遺構1、円形土坑6、ピット
出土遺物 縄文：土器、石器
遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所

オ 新戸遺跡第4地点 (232遺跡)

遺跡の種類 集落跡
遺跡の時期 旧石器、縄文、奈良～平安、中世
調査期間 令和4年4月7日～令和4年5月14日
所在地 相模原市南区新戸字土井下5167番4、5169番1～3、5170番
調査機関 有限会社吾妻考古学研究所
調査担当者 有馬多恵子
調査面積 161.77m²
調査原因 宅地造成
発見遺構 奈良～平安：道路状遺構1
中世：溝2、土坑4、ピット
出土遺物 縄文：土器、石器
奈良～平安：土師器、須恵器
中世：金属製品
近代：磁器、樹脂製品
遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所

カ 新戸遺跡第5地点 (232遺跡)

遺跡の種類 集落跡
遺跡の時期 旧石器、縄文、奈良～平安、中世
調査期間 令和4年5月16日～令和4年9月22日
所在地 相模原市南区新戸字土井下2415番1外
調査機関 株式会社武蔵文化財研究所
調査担当者 今泉克巳
調査面積 1526.1m²
調査原因 宅地造成・住宅建設
発見遺構 縄文：住居址15、集石土坑6、集石1、陥し穴10、配石6、方形柱穴列1、土坑3、ピット群
古墳：住居址1
奈良～平安：住居跡6、建物跡2、溝状遺構1、土坑12、ピット群
中近世：竪穴状遺構1、土坑25
出土遺物 縄文：土器、石器、土製品、石製品
古墳：土師器・須恵器

奈良～平安：土師器、須恵器
中世：陶器、炉器
遺物の一時保管 株式会社武蔵文化財研究所

キ 大島下台遺跡第8地点（ 95遺跡）

遺跡の種類 集落跡
遺跡の時期 縄文、奈良～平安
調査期間 令和4年6月1日～令和4年7月12日
所在地 相模原市緑区大島字下台693番1
調査機関 有限会社吾妻考古学研究所
調査担当者 大坪宣雄
調査面積 74.6m²
調査原因 宅地造成工事
発見遺構 縄文：住居跡8、土坑2、ピット
出土遺物 縄文：土器、石器、石製品
遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所

ク 橋本遺跡第20次調査（ 79遺跡）

遺跡の種類 集落跡
遺跡の時期 旧石器、縄文、奈良～平安、中世、近世
調査期間 令和4年8月19日～令和4年9月6日
所在地 相模原市緑区元橋本町138番8
調査機関 相模原市教育委員会
調査担当者 江川真澄
調査面積 46.37m²
調査原因 個人住宅建設
発見遺構 古墳～奈良：住居跡1
出土遺物 縄文：土器、石器
古墳：土師器
奈良～平安：土師器、須恵器
遺物の一時保管 相模原市教育委員会

ク 下溝溝開戸西遺跡

遺跡の種類 散布地
遺跡の時期 縄文、奈良～平安、中世、近世
調査期間 令和4年9月26日～令和5年1月23日
所在地 相模原市南区下溝694番5外
調査機関 相模原市教育委員会

調査担当者 齊藤真一、相田 薫
 調査面積 1207㎡
 調査原因 道路整備
 発見遺構 縄文：住居址2、集石3、土坑2
 中近世：溝状遺構2、土坑1、ピット
 出土遺物 縄文：土器、石器
 奈良～平安：土師器、須恵器
 中世：陶器
 遺物の一時保管 相模原市教育委員会

コ 勝坂遺跡第118次調査（ 224遺跡）

遺跡の種類 集落跡・散布地
 遺跡の時期 旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、中世、近世
 調査期間 令和4年10月3日～令和4年12月8日
 所在地 相模原市南区磯部字勝坂1793番1
 調査機関 株式会社アーク・フィールドワークシステム
 調査担当者 渡辺 務
 調査面積 226.31㎡
 調査原因 宅地造成
 発見遺構 縄文：住居址3（うち柄鏡形敷石住居址2）、
 配石4、土坑2、ピット
 出土遺物 縄文：土器、石器
 遺物の一時保管 株式会社アーク・フィールドワークシステム

サ 津久井城跡城坂曲輪群南地点7号曲輪（ 248遺跡）

遺跡の種類 城館跡・散布地
 遺跡の時期 旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良～平安、中世、近世
 調査期間 令和4年11月8日～12月6日
 所在地 相模原市緑区根小屋318番外
 調査機関 相模原市教育委員会、公益社団法人神奈川県公園協会
 調査担当者 齊藤真一、鑑田夏実、中川真人、江川真澄（市教委文化財保護課）
 長澤有史（市教委博物館）
 野口浩史（（公財）神奈川県公園協会）
 調査面積 39㎡
 調査原因 保存目的
 発見遺構 中世：地業面1（段切り切岸1、溝状遺構1、焼土址1、土坑1、ピット2）
 近現代：畝状遺構1
 出土遺物 縄文：土器

弥生～古墳：土器
中世：かわらけ、陶器
近世以降：磁器、鉄滓

遺物の一時保管 相模原市教育委員会

シ 鳥屋谷戸遺跡A地区（No.401遺跡）

遺跡の種類 散布地
遺跡の時期 縄文、近世以降
調査期間 令和4年11月14日～令和5年2月28日
所在地 相模原市緑区鳥屋1212番1外
調査機関 国際文化財株式会社
調査担当者 辻本 彩
調査面積 1,864.1m²
調査原因 中央新幹線関東車両基地建設事業
発見遺構 縄文：土坑3基、自然流路2条
近世以降：畝状遺構・耕作痕5基、ピット4基
出土遺物 縄文：土器、石器
古墳～平安：土師器
近世：陶磁器
遺物の一時保管 国際文化財株式会社

ス 田名堀ノ内遺跡第14次地点（ 139遺跡）

遺跡の種類 集落跡
遺跡の時期 旧石器、縄文、奈良～平安、近世
調査期間 令和5年3月6日～令和5年3月15日
所在地 相模原市中央区田名5085番1の一部
調査機関 相模原市教育委員会
調査担当者 齊藤真一、江川真澄、矢部亮司、野澤寿和
調査面積 58.56m²
調査原因 個人住宅建設
発見遺構 縄文：集石1
奈良～平安：建物址1、カマド跡1、ピット
出土遺物 縄文：土器、石器
奈良～平安：土師器、須恵器
近世：陶器
遺物の一時保管 相模原市教育委員会

(3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧

No.	調査原因	調査日	区	所在地	面積 (㎡)	遺跡 番号	遺構	遺物
1	宅地造成	4/25～ 4/26	南区	上鶴間本町八丁目 521 番 1、8、 524 番の一部	16	19	古代：竪穴住居址 1	古代：土師器、須恵器
2	集合住宅	5/10～ 5/11	南区	上鶴間本町一丁目 3182 番外	16	32	なし	なし
3	店舗	5/17～ 5/19	南区	磯部字西ヶ谷戸 432 番 1、435 番 2、436 番 1 の各一部	16	229	なし	近世：磁器
4	個人住宅	5/17	緑区	元橋本町 166 番 3	4	79	なし	古代：土師器
5	その他建物	5/18	緑区	根小屋字谷戸 2896 番 1 の一 部、2905 番の一部	4	248 309	近世：整地面 2、ピ ット 1	近世：陶器、磁器、鉄 製品 中世：かわらけ、平 安：須恵器
6	集合住宅	5/23	南区	上鶴間一丁目 1485 番 1 の一部	4.5	7	なし	なし
7	個人住宅	5/30～ 5/31	南区	上鶴間本町八丁目 521 番 1、6、 524 番 1 の一部	31	19	古代：竪穴住居址 1	古代：土師器、須恵 器、灰釉陶器
8	個人住宅	6/1～ 6/2	中央区	田名字椿森 6068 番外	16	145	なし	縄文：石器
9	その他工事	6/7～ 6/8	中央区	田名字椿森 6110 番 1 外	24	145	なし	縄文：土器
10	店舗	6/13～ 6/14	南区	下溝 748 番 1、781 番 11、781 番 12、781 番 13	9.5625	542	縄文：陥穴状土坑 1、集石遺構 1	縄文：土器
11	店舗	6/13	南区	古淵一丁目 1674 番 12	4	43	なし	なし
12	宅地造成	6/28	南区	上鶴間六丁目 1562 番 66 他	8	9	なし	なし
13	集合住宅	7/4	緑区	橋本七丁目 29 番 24、29 番 26	4	79	なし	なし
14	集合住宅	7/8	南区	当麻字浅間下 1574 番 21	8	204	なし	なし
15	宅地造成	7/21	緑区	元橋本町 138 番 8	4	79	古墳後期～奈良：竪 穴住居址 1	縄文：土器、石器 古代：土師器
16	その他建物	7/21	南区	新戸字土井下 2465 番 1	4	234	なし	なし
17	宅地造成	8/1～ 8/9	南区	磯部字勝坂 1793 番 1	32	224	縄文：配石遺構 2	縄文：土器、石器
18	個人住宅	8/8	中央区	上溝四丁目 3472 番 3、6	8	123	なし	縄文：土器、石器
19	個人住宅	8/10～ 8/12	中央区	宮下本町二丁目 2233 番 1、8、9	13.8	72	古代：ピット 2	古代：土師器、須恵器
20	個人住宅	8/22	南区	下溝 1134 番 1、4	8	209	なし	なし
21	個人住宅	9/5～ 9/9	中央区	田名字椿森 6085 番 1 外	29.675	145	近代以降：地下室 1	古代：土師器
22	宅地造成	9/9	南区	古淵一丁目 1521 番 2	4	46	なし	なし
23	集合住宅	9/13	緑区	東橋本二丁目 193 番 1 の一部	8	75	なし	中世以降：土器
24	集合住宅	9/27	南区	当麻字東原 747 番 26 の一部	2.25	190	なし	縄文：土器
25	個人住宅	10/3	中央区	宮下本町三丁目 1768 番 7 外	4	73	なし	なし
26	道路	10/3～ 10/11	南区	上鶴間本町四丁目 2330 番 1、 2331 番 1、2、3 の各一部	18	26	平安：竪穴住居址 1	古代：土師器、須恵 器、鉄製品
27	集合住宅	10/11	南区	鶴野森二丁目 38 番 2 外	8	38	なし	なし
28	宅地造成	10/14	緑区	三井字宮南 414 番 5、11	2.4	307	なし	なし

29	集合住宅	10/20	南区	新戸字釣瓶下 2026 番 6	4	236	なし	なし
30	鉄道	10/21	南区	古淵四丁目 1775 番 22	2	43	古代：竪穴住居址 1	縄文：土器、石器 古代：土師器
31	個人住宅	11/1	中央区	上溝四丁目 3515 番 1 の一部	4	123	なし	なし
32	宅地造成	11/7～ 11/8	緑区	元橋本町 801 番 1	21	79	奈良：竪穴住居址 1、土坑 1、ピット 1	古代：土師器
33	集合住宅	11/16	南区	新戸字土井下 5167 番 10	4	232	なし	なし
34	ガス・水道・電気等	11/17～ 11/18	南区	新戸字土井下 5167 番 6	8	232	なし	近代：磁器
35	個人住宅	12/5	南区	上鶴間本町四丁目 2274 番 26	4	26	なし	なし
36	宅地造成	12/12～ 12/14	緑区	元橋本町 801 番 1	24	79	なし	奈良：土師器
37	宅地造成	12/19	中央区	田名 4803 番 6	4	139	なし	なし
38	個人住宅	1/11～ 1/13	南区	鷺野森一丁目 356 番 1	19	39	縄文：竪穴住居址 1	縄文：土器、石器
39	その他建物	1/17	中央区	湍野辺本町四丁目 1028 番 1、 4、5、6 の各一部	4	51	なし	なし
40	ガス・水道・電気等	1/18	南区	上鶴間本町九丁目 804 番 1、2、 806 番 3	4	15	なし	なし
41	道路	1/23～ 1/25	緑区	根小屋地内	24	周知外	なし	縄文：土器
42	集合住宅	1/26～ 1/27	中央区	田名字堀之内 4922 番 1、2、5	10	140	平安：竪穴住居址 1	古代：土師器、須恵器
43	宅地造成	1/30～ 1/31	中央区	田名 5085 番 1 の一部	10.2	139	古代：掘立柱建物址 1	古代：土師器、須恵器
44	宅地造成	2/7	南区	下溝字溝開戸 921 番 1、2 の各 一部	4	210	なし	なし
45	宅地造成	2/8	南区	新戸字土井下 5167 番 15	4	232	古代：道路状遺構	なし
46	宅地造成	2/9	南区	上鶴間本町一丁目 2246 番 4	4	26	なし	なし
47	宅地造成	2/14	緑区	青山 3781 番	2	347	なし	なし
48	宅地造成	2/14～ 2/16	緑区	大島字中沖原 1652 番 1	24	102	なし	縄文：土器
49	個人住宅	2/15	南区	下溝 691 番 2、692 番 1、8	7.1	周知外	中世以降：溝状遺構 1	縄文：土器
50	ガス・水道・電気等	2/15	緑区	青野原 3094 番 3	3	367	なし	なし
51	宅地造成	2/20	南区	当麻字亀形 583 番 2 の一部	4	189 192	中近世：溝状遺構 1 古代～中世：土坑 2 時期不明：ピット 1	古代：土師器、須恵器 中世～近世：かわら け、鉄製品、陶器
52	宅地造成	2/27～ 3/1	中央区	田名字金山 5088 番 1、5086 番 1	10.5	139	縄文：集石 1 古代：竪穴住居址 1	縄文：土器、石器 古代：土師器、須恵器
53	宅地造成	3/8～ 3/10	緑区	青山字大岩 3511 番外	32	周知外	なし	旧石器：石器
54	その他建物	3/15	南区	古淵一丁目 1626 番の一部	4	45	なし	なし
55	個人住宅	3/15	南区	古淵一丁目 1626 番の一部	4	45	なし	古代：土師器
56	ガス・水道・電気等	3/20	南区	鷺野森三丁目 213 番 3	8	35	なし	なし

57	ガス・水道・電気等	3/27	南区	下溝字稲荷林 1769 番 3	4	211 212	なし	なし
58	ガス・水道・電気等	3/29～ 3/30	緑区	下九沢字作ノ口 455 番 1	16	115	なし	縄文：土器

2 津久井城跡の調査

調査地点 つくいじょうあとしるさかくるわくん 津久井城跡城坂曲輪群南地点7号曲輪

調査期間 令和4年11月8日～12月5日

調査面積 計39㎡

検出遺構 (中世) 地業面 1面[段切り切岸 1箇所、溝状遺構 1条、焼土址 1箇所、土坑 1基、ピット 2基]

(近・現代) 畝状遺構 1箇所

出土遺物 【縄文時代】 縄文土器

【弥生～古墳時代】 土器

【中世】 かわらけ、陶器

【近世以降】 磁器、鉄滓

津久井城は中世の「根小屋式山城」として知られています。現在でも竖堀や堀切、山の斜面を平場に造成して防御施設等を設置した曲輪などが残され、これまでの発掘調査では16世紀(中世、戦国時代)以降に帰属する遺構群が発見されています。

この山城の学術的価値の検証を目的として、平成22年度から市教育委員会文化財保護課、市立博物館、公益財団神奈川県立公園協会と、それぞれに所属する市民ボランティアとともに「津久井城市民調査グループ」を発足し、市民協働事業による調査を進めてきました。なお、事業では現地調査の他、市民調査員としての資質の向上を目的とした講習会、発掘調査成果を公開する展示も行っています。



Tr1 切岸上段 南東から



Tr1 切岸検出状況 南から

現地では、津久井城南麓裾部に展開する難壇状の曲輪群(城坂曲輪群)の調査を実施してきました。令和元年度までの調査により、5号曲輪は戦国時代に池泉を伴う庭園として整備されたことが明らかになり、令和2年度には調査成果をまとめた発掘調査報告書を刊行しました。

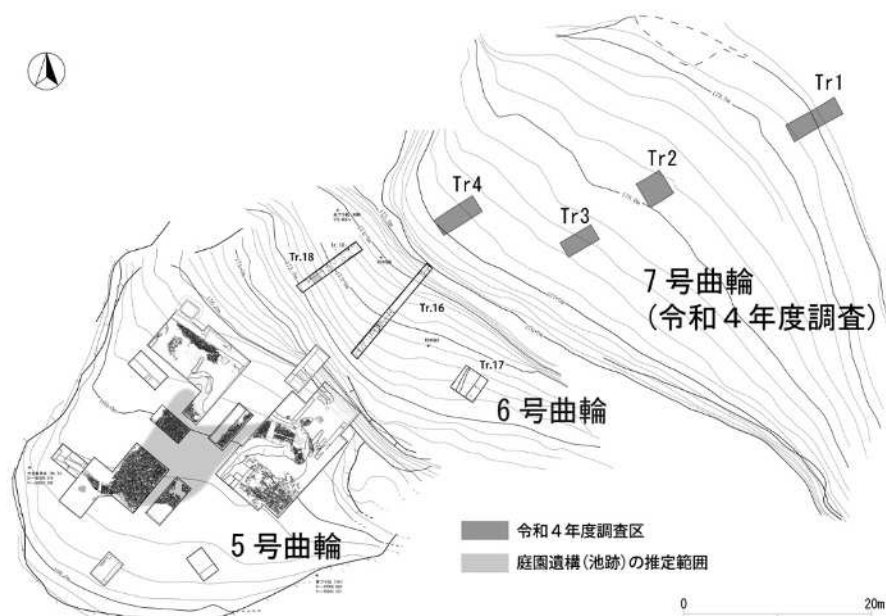
令和4年度は、5号曲輪の上段に位置する7号曲輪において、その成り立ちや土地利用などを確認するための発掘調査を実施しました。

調査は曲輪内に4か所の調査区を設定して実施した部分的なもので、参加した市民調査員は17名、延べ172名です。

調査の結果、4箇所の調査区（Tr1～4）で、戦国時代の造成痕跡が発見されました。造り出す平坦面の標高に合わせ、それより高い斜面上方を切土し、発生土で斜面下方を盛土しています。Tr1では切土により造り出された急峻な斜面である切岸も確認されました。

造成による当時の地表面（地業面）は、Tr2で現地地表下80cm程に位置します。ここでは焼土址や建物柱穴の可能性を持つピットが複数発見されました。

Tr2の地業面直上から出土したかわらけは在地産を主体としますが、主要な小田原北条氏城郭等に出土例が限られた、小田原から持ち込まれたと考えられる「京風かわらけ」もわずかに認められており、特筆されます。これらの遺物の年代観から、7号曲輪は5号曲輪で庭園が築かれた天正期（16世紀後半）には津久井城の曲輪の一つとして機能していたことが明らかになりました。



調査区配置図（1/800）

第 章 文化財の普及と活用

1 民俗芸能大会と文化財展

(1) 第43回相模原市民俗芸能大会

「農村の心～感じようふるさとのあたたかさ～」

相模原市民俗芸能保存協会加盟団体のうち7団体が出演し、獅子舞、村歌舞伎、仕事唄、音頭などを披露しました。

期 日 令和5年2月26日（日）

会 場 あじさい会館

来場者 274人

出演団体 藤野歌舞伎保存会、上溝シャンソン保存会、大島諏訪明神獅子舞保存会、大沼土窯焼き唄保存会、麻溝ごぼう音頭保存会、ぼうち唄保存会、



新田名音頭保存会

主 管 相模原市民俗芸能保存協会

(2) 第46回相模原市文化財展

「伝えていきたい 相模原の自然と文化」

市域の歴史や民俗・自然などを調査研究している市民団体など計4団体が日頃の研究成果を発表し、市民への文化財の周知を広げることを目的に文化財展を開催しました。

期 日 令和5年2月10日（金）～16日（木）

会 場 市立図書館2階

来場者 8,763人（会期中の市立図書館入館者数）

主 管 相模原市文化財展実行委員会

参加団体と展示テーマ

○相原の歴史をさぐる会 「相原の水田と原宿市の繁栄」

○相模原郷土懇話会 「相模野の昭和の開拓史 - 大野台地区の開拓2 - （抄）」

○旧笹野家住宅を考える会 「旧笹野家住宅を考える会会報やまく第14号・第18号」

○相模原市教育委員会 「津久井城跡市民協働発掘調査 - 令和4年度城坂曲輪群7号曲輪発掘調査成果 - 」

2 相模原市古民家園事業

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原した相模原市古民家園において、年間を通して様々な事業を実施しました。

(1) 五月人形と鯉のぼり

田名民家資料館のご協力により、園内に五月人形と鯉のぼりを設置し、来園者に日本の伝統行事である端午の節句の雰囲気味わっていただきました。

期 間 令和4年4月23日（土）～5月12日（木）

期間中の総来園者 2,131名

(2) 七夕飾り

上大島自治会の有志「青い山脈の会」のご協力により、園内に七夕飾りをした笹竹を設置し、来園者に願い事を書いた短冊を飾っていただきました。

期 間 令和4年6月26日（日）～7月10日（日）

期間中の総来園者 1,692名

(3) ひな飾り

田名民家資料館のご協力により、園内にひな飾りを設置し、来園者に日本の伝統行事であるひなまつりの雰囲気味わっていただきました。

期 間 令和5年2月11日（土）～3月7日（水）

期間中の総来園者 2,664名

(4) 古民家園保存・普及事業

平成18年8月より文化財調査・普及員の中から古民家園事業実行委員会を組織し、原則毎月第4日曜日の午前中に古民家園の保存・普及を目的とした事業を実施し、原則月2回古民家園のいろりに火入れをして燻蒸を行いました。

古民家園普及事業実施一覧

事業名	講師など	期日	参加者数
体験教室「まめ盆栽づくり」	季楽会	5月23日	25
歴史講演会「平清盛 その人となり」	大貫 英明氏	6月26日	19
鑑賞会「響け！和のビート」	太鼓集団「舞彩鸞」	7月24日	104
体験教室「少林寺拳法」	新宿スポーツ少年団	8月28日	13
鑑賞会「紙芝居とピアノ」	本多 ちかこ氏	9月25日	54
演奏会「二胡の音色」	本間 茂司氏	10月23日	67
歴史講演会「信松院 松姫を語る」	大貫 英明氏	11月27日	13
体験教室「正月飾りづくり」	山口 豊氏 ほか2名	12月25日	20
節分行事「みんなで豆まき」	古民家園事業実行委員会 大島諏訪神明獅子舞保存会	1月22日	38
鑑賞会「ひなまつりと紙芝居」	ぱらびりぱー	2月19日	13
鑑賞会「囲炉裏端でおはなし会」	おはなしの会	3月26日	26

3 旧石器ハテナ館普及事業

旧石器ハテナ館では、国指定史跡「田名向原遺跡」の重要性について理解を深め、また歴史や文化財について学んでいただくため、以下の普及事業を行いました。

(1) 講演会（全2回）

事業名	講師	期日	人数
旧石器から縄紋草創期の居住活動	小林 謙一 先生	9月24日（土）	30
日本列島人の形成～港川人から私たちまで～	馬場 悠男 先生	11月5日（土）	29

(2) 講座（全1回）

事業名	講師	期日	人数
くだいて・つづして・絵をかいて～岩絵具の世界～	橋本 弘安 先生	8月6日（土）	21

(3) イベント（全3回）

事業名	期日	人数
川原石のふしぎ～自分だけのお気に入りの石図鑑をつくろう～	10月8日（土）	11
アリオ橋本JOMON DAYS（参加） 火おこし体験・弓矢体験	10月22日（土） 10月23日（日）	482
ミニ展示（遺跡の宝庫さがみはら～当麻遺跡「縄文時代とその暮らし」～）	1月21日（土） ～3月21日（火）	1,652

(4) 月替り体験教室（全12回）

事業名	期日	人数
弓矢づくり	4月	22
河原石で石器づくり	5月	14
土器づくり	6月	18
関東ローム層染	7月	9
銅鏡レプリカづくり	8月	23
拓本ランプシェードづくり	9月	8
火おこし道具づくり（きりもみ）	10月	27
火おこし道具づくり（火打ちがね）	11月	23
黒曜石で尖頭器づくり	12月	30
ガラスの玉づくり	1月～2月	32
編布（あんぎん）コースターづくり	3月	5

(5) 通年体験教室（全4種類）

事業名	延べ人数
勾玉づくり	74
魔鏡づくり	29
火おこし体験	186

黒曜石で矢じりづくり	55
------------	----

(6) 出張授業（全5回、参加人数175人）

- 6月8日（水）くぬぎ台小学校 6年生
勾玉づくり 61人
- 8月14日（日）勝坂遺跡活用事業実行委員会 小学生以上
勾玉づくり 8人
- 11月12日（土）新磯公民館 小学生以上
弓矢づくり、火おこし体験 16人
- 12月21日（水）青葉小学校 6年生
勾玉づくり 58人
- 1月29日（日）星が丘公民館 小学生以上
勾玉づくり、火おこし体験 32人

4 史跡勝坂遺跡公園普及事業

国指定史跡「勝坂遺跡」を保存した史跡勝坂遺跡公園において、年間を通して様々な普及事業を実施しました。

(1) 勝坂遺跡縄文まつり

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

(2) 勝坂遺跡活用事業

平成23年8月より文化財調査・普及員の中から勝坂遺跡活用実行委員会を組織し、勝坂遺跡の保存・活用を目的とした事業を行いました。

ア 普及事業

勝坂遺跡活用事業実施一覧

事業名	講師など	期日	参加者数
講演会「勝坂遺跡の今～これまでにわかってきた事と勝坂遺跡の可能性～」	市立博物館学芸員	6月12日(日)	15
体験教室「勾玉づくり」	旧石器ハテナ館学習指導員	8月14日(日)	8
体験教室「縄文服づくり」	小島三雄(土器づくりの会)	10月9日(日)	5
文化財探訪「秋の新磯地区文化財探訪」	勝坂遺跡活用実行委員会	11月13日(日)	5
自然体験「冬の里山でバードウォッチング」	市立博物館学芸員	1月15日(日)	8
自然体験「縄文ムラの地形を観察しよう」	市立博物館学芸員	3月12日(日)	14

イ 遺跡のガイド活動

原則毎月第2日曜日 参加者 延べ116人

5 文化財建造物ユニークベニュー事業

市内文化財の魅力をより多くの人々に知ってもらおうきっかけとするため、文化財をユニークベニュー（特別な場）として活用する普及事業を新規に実施しました。

(1) 旧中村家住宅

期日	内容	参加者数
9月10日(日)	古民家×伝統芸能 相模人形芝居公演	13
10月22日(日)	古民家×住育 古民家から学ぶ住まい方講演会	3
11月19日(日)	古民家×伝統技術 「ミニ行燈作り」教室	15

(2) 相模原市古民家園

期日	内容	参加者数
9月11日(日) 18日(日) 25日(日)	相模原市古民家園×ストリートピアノ (ストリートピアノ自由演奏)	51 (期間中来園者数 441)
9月11日(日)	相模原市古民家園×ストリートピアノ (ピアノ演奏鑑賞会)	43



相模原市古民家園×ストリートピアノ（ストリートピアノ自由演奏）

6 文化財調査・普及員の活動

市民と行政のパートナーシップに基づいて、文化財の保存と活用を図るために発足したボランティア「文化財調査・普及員」第1期～第9期の52名と、令和4年度新たに登録した第10期生17名の計69名が在籍しています。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一部活動に制限がありましたが、開催された教育委員会事業のスタッフとしての活動や、文化財パトロール等できる範囲で活躍しました。

(1) 教育委員会主催事業への参加

ア 市民調査員として参加（発掘調査講習会修了者）

津久井城跡測量・発掘調査・発掘調査速報展

イ スタッフ活動（準備・受付・参加者誘導など）

旧石器ハテナ館まつり・勝坂遺跡縄文まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となりました。

有志による実行委員会形式での市からの委託事業

古民家園保存・普及事業

- ・古民家園のいろりによる燻蒸（月2回 第3・第4金曜日）

- ・毎月第4日曜日に各種普及事業を開催

田名向原遺跡案内・普及事業

- ・原則毎月第1～4日曜日の定期案内・解説

- ・団体見学時の案内・解説

- ・解説時の来園者の現状把握

- ・遺跡公園周辺文化財の普及

勝坂遺跡公園活用事業

- ・第2日曜日に各種普及事業を開催（全6回）

- ・事業実施後の定期案内・解説

- ・団体見学時の案内・解説

(2) 調査・普及員の自主活動

ア 地域班などでの文化財パトロール（災害時と年1回以上）

六つの地域班により実施（3月に報告）。

イ 分野別グループでの調査・研究

二つの分野別グループ（考古、地名・古道）ごとに活動。

ウ 運営・広報グループ会議

事業の企画検討及び課題の確認、文化財通信『さねさし』の編集

エ 全体会

文化財パトロール結果報告、活動成果報告

オ 広報グループによる文化財通信『さねさし』の発行

第44号（令和5年3月31日）

(3) 埋蔵文化財出土品整理作業市民協働事業への参加

未整理となっている発掘調査出土品について、早期に資料化を図り、公開活用できるよう、市民協働による埋蔵文化財出土品整理作業を令和3年6月より新規に開始しました。その担い手として、文化財調査・普及員の考古班と連携し、毎月第4木曜日に遺跡や遺物の学習を交えながら、土器・石器の遺物洗いを進めています。

作業場所 旧石器八テナ館 講習室

整理対象 大島下台岨山遺跡、橋本遺跡第20次調査

参加者数累計 82人

7 文化財保護団体の活動

(1) 相模原市民俗芸能保存協会

会 長 加藤 明

構成団体 10団体

大島諏訪明神獅子舞保存会、下九沢御嶽神社獅子舞保存会、田名八幡宮獅子舞保存会、ぼうち唄保存会、大沼土窯搦き唄保存会、新田名音頭保存会、長徳寺盆踊保存会、藤野歌舞伎保存会、上溝シャンソン保存会、麻溝ごぼう音頭保存会

主な活動 地域の例大祭や祭りなどの各種行事、小・中学校の授業への協力や、民俗芸能大会を通じ、地域文化の向上に寄与するため活動をしています。

機 関 誌 『さがみはらの民俗芸能 第44号 特集「4年ぶりの開催 民俗芸能大会」』500部刊行

(2) 相模原市文化財研究協議会

会 長 戸塚 厚生

構成団体 4団体

相原の歴史をさぐる会、相模原郷土懇話会、尾崎行雄を全国に発信する会、旧笹野家住宅を考える会

主な活動 郷土の文化財について研究し、その愛護と普及に努めるとともに、学習会（公開講演会）や文化財探訪の実施等を通じ、団体相互の連絡と協調を図る活動を続けています。

機 関 誌 『相模原の自然と文 第43号』280部刊行

事 業 文化財探訪の開催

開催日 令和5年2月25日

名 称 文化財探訪「大野北地区の文化遺産」

コース 鹿沼公園 新田稲荷神社 旧中淵二本松跡 縁切り榎 中里橋 龍像寺

当麻山道道しるべ 旧古淵一本松跡

案 内 相模原郷土懇話会

参加者 14人

8 その他の主な普及事業

(1) 文化財保護ポスター展

神奈川県教育委員会主催の文化財保護ポスターのうち、相模原市内の市立中学校生徒の入賞作品及び応募作品を展示しました。

期 間 令和5年2月4日（土）～2月19日（日）

会 場 史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館（旧石器ハテナ館）

展示数 11点（5校）

(2) 文化財ホームページ等の充実

古民家園や旧石器ハテナ館、史跡勝坂遺跡公園などの文化財関連施設等の情報を更新しました。

(3) 文化財×博物館連携事業～古民家でおひな様 春のおでかけスタンプラリー～

文化財建造物を中心に、相模原の歴史や文化について紹介している施設のうち5施設を会場として、ひな人形の展示と各施設を巡るスタンプラリーを開催しました。ひなまつりの風習や相模原の文化の解説パネルの展示、会場となる文化財建造物に訪れて頂くことで、郷土の歴史や文化を学ぶ機会としました。

期 間 令和5年2月11日（土）～令和5年3月5日（日）

会 場 相模原市古民家園、小原宿本陣、吉野宿ふじや、市立博物館、
相模田名民家資料館

主 催 相模原市教育委員会（事業主体：文化財保護課、博物館）

共 催 田名財産管理委員会

実 績 13,654人（会期中における各来館者数の合計）



(4) 講師派遣

派遣月日	内容	主催団体等	参加者
6月9日（木）	ヤツボを掘り下げる	文化財調査・普及員 考古班	11
9月17日（土）	考古学講座「足もとに眠る歴史 - 入門 上鶴間考古学 - 」	上鶴間公民館	43
10月22日（土）	文化財探訪「上鶴間の知られざる発見」	上鶴間公民館	16
10月27日（木）	発掘調査現場視察「下溝溝開戸西遺跡」	文化財調査・普及員 考古班	9
11月24日（木）	発掘調査現場視察「津久井城城坂曲輪群7号曲輪」	文化財調査・普及員 考古班	3
12月8日（木）	講座「橋本遺跡」	文化財調査・普及員 考古班	9
2月4日（土）	第5回岩櫃城フォーラム「城館と金属と」	東吾妻町・東吾妻町教育委員会	67

(5) 発掘調査現地説明会

市内で実施された遺跡の発掘調査において、調査状況を現地で一般公開しました。

当麻遺跡第3地点第4次調査

概 要 中央区田名の花ヶ谷戸地区土地区画整理事業に伴い、株式会社玉川文化財研究所により縄文時代中期の大規模な集落跡が発掘調査されました。調査主体と共催するとともに、既調査の出土品を保管している市立博物館とも共催し、調査成果の説明と出土品の出張展示を行いました。

共 催 (株)玉川文化財研究所・相模原市教育委員会
(文化財保護課・相模原市立博物館)



会 場 当麻遺跡第3地点発掘調査現場

開催日時 令和4年5月14日（土）

参加者 200人

(6) 中村遺跡説明板設置記念事業

中村遺跡説明板の設置を記念して、中村遺跡や周辺地域の歴史を学習できる関連事業を上鶴間公民館と連携して実施しました。

考古学講座「足もとに眠る歴史 - 入門 上鶴間考古学 - 」

期日 令和4年9月17日（土）

会場 上鶴間公民館 大会議室

主催 上鶴間公民館

人数 43名

講師 文化財保護課学芸員

中村遺跡ミニ展示

期日 令和4年9月17日（土）～9月30日（金）

会場 上鶴間公民館 大会議室前

主催 博物館、文化財保護課

展示 中村遺跡出土品（旧石器時代～中世）

文化財探訪「上鶴間の知られざる発見」

期日 令和4年10月22日（土）

場所 かみつるまてくてくマップ Bコース

主催 上鶴間公民館

人数 16名

内容 設置した中村遺跡説明板について解説

講師 文化財保護課学芸員



付表1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳

(令和5年3月31日現在)

類型	種別	相模原市		神奈川県 指定	国指定		国登録	合計
		指定	登録		重要	国宝・特別		
有形文化財	建造物	7	12	3	1		10	33
	絵画	2		3				5
	彫刻	16						16
	工芸品			1	2			3
	書跡							0
	典籍							0
	古文書	4						4
	考古資料	16		2				18
歴史資料	10	12					22	
無形文化財	演劇・音楽・ 工芸技術等							0
民俗文化財	無形民俗文化財用の衣 服・器具等(有形)	1	26					27
	風俗慣習・民俗芸能等 (無形)	2	4	3				9
記念物	遺跡(史跡)	6	17		4			27
	名勝地(名勝)		1					1
	動植物、地質鉱物 (天然記念物)	1	3	5	2	2		13
合計		65	75	17	9	2	10	178

斜線部：文化財保護法上の規定なし

文化財保護法(昭和25年法律第214号)第2条第1項第5号及び第6号に掲げる<文化的景観><伝統的建造物群>については、県及び市条例上に定めがなく、また県域における国選定例も存在しないことから割愛した(類型枠から除外)。

付表2 指定・登録文化財一覧

(令和5年3月31日現在)

指定文化財一覧(指定別)：国指定11件、県指定17件、市指定65件

指定	名称など	種別など	指定年月日
国	石井家住宅 附 古図1枚	重要文化財(建造物)	昭和46.12.28
	太刀 銘 定吉	重要文化財(工芸品)	昭和24.2.18
	短刀 銘 賀州住真景 貞治六年月日	重要文化財(工芸品)	昭和30.6.22
	寸沢嵐石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和5.11.19
	川尻石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和6.7.31
			(追加)平成13.1.29
			(追加)平成16.9.30
			(追加)平成18.7.28
			(追加)令和2.3.10
	勝坂遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和49.7.2
			(追加)昭和55.10.22
		(追加)昭和59.1.11	
		(追加)平成18.1.26	
		(追加)令和元.10.16	
	田名向原遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成11.1.28
	オオサンショウウオ	特別天然記念物(動物)	昭和27.3.29
	カモシカ	特別天然記念物(動物)	昭和30.2.15
	ミヤコタナゴ	天然記念物(動物)	昭和49.6.25
	ヤマネ	天然記念物(動物)	昭和50.6.26
県	旧青柳寺庫裡	重要文化財(建造物)	昭和56.7.17
	小原宿本陣	重要文化財(建造物)	平成8.2.13
	石橋尾神社本殿	重要文化財(建造物)	平成8.2.13
	紙本淡彩 十六羅漢図 久隅守景筆	重要文化財(絵画)	昭和33.1.14
	絹本着色 熊野権現影向図	重要文化財(絵画)	昭和34.3.6

県	絹本著色 夢窓疎石像	重要文化財(絵画)	平成 19. 2. 9
	鱒口(普門寺)	重要文化財(工芸品)	昭和 44.12. 2
	津久井郡三ヶ木遺跡出土品	重要文化財(考古資料)	昭和 36. 3.14
	相模原市田名向原遺跡の住居状遺構出土の旧石器時代石器群	重要文化財(考古資料)	平成 22. 2. 5
	下九沢の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和 51.10.19
	大島の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和 51.10.19
	鳥屋の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和 51.10.19
	諏訪神社の大杉	天然記念物(植物)	昭和 28.12.22
	石楯尾神社(名倉)の二本杉と社叢	天然記念物(植物)	昭和 47. 2.25
	キマダラルリツバメとその生息地	天然記念物(動物)	昭和 52.11.18
	カタクリの自生地	天然記念物(植物)	昭和 53. 6.23
	ギフチョウとその生息地	天然記念物(動物)	昭和 57.12.28
	市	無量光寺山門	有形文化財(建造物)
観音寺の仁王門		有形文化財(建造物)	平成 19. 4. 1
鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札 1 枚		有形文化財(建造物)	平成 19. 4. 1
			(追加)平成 23. 4. 1
大石神社の神楽殿		有形文化財(建造物)	平成 21. 7.27
牛鞍神社本殿 附 棟札 1 枚		有形文化財(建造物)	平成 22. 4. 1
大谷家旧主屋(清兵衛新田開拓農家)		有形文化財(建造物)	平成 26. 4. 1
亀ヶ池八幡宮日本殿 附 文禄五年棟札 1 枚		有形文化財(建造物)	平成 28. 4. 1
宗祐寺の涅槃図		有形文化財(絵画)	平成 19. 4. 1
牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図		有形文化財(絵画)	平成 20. 4. 1
木造 一遍上人立像		有形文化財(彫刻)	平成 13. 4. 1
木造 不動明王坐像		有形文化財(彫刻)	平成 13. 4. 1
木造 神像坐像		有形文化財(彫刻)	平成 13. 4. 1
木造 不動明王坐像		有形文化財(彫刻)	平成 13. 4. 1
木造 弁才天坐像		有形文化財(彫刻)	平成 13. 4. 1
顕鏡寺の木造阿彌陀如来坐像		有形文化財(彫刻)	平成 19. 4. 1
福寿院の木造薬師如来坐像		有形文化財(彫刻)	平成 20. 4. 1
浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞆仏・木造十一面観音坐像		有形文化財(彫刻)	平成 20. 4. 1
八幡神社の銅造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	平成 20. 4. 1
桂林寺の石造地藏菩薩坐像		有形文化財(彫刻)	平成 20. 4. 1
浄光寺の木造阿彌陀如来坐像		有形文化財(彫刻)	平成 20. 4. 1
普門寺の木造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	平成 20. 4. 1
井原寺の木造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	平成 22. 4. 1
小原・桂林寺の木造阿彌陀如来立像		有形文化財(彫刻)	平成 29. 4. 1
友林寺の鉄造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	令和 4. 9.30
祥泉寺の木造阿彌陀如来立像・木造薬師如来立像・木造千手観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	令和 4. 9.30
長松寺文書		有形文化財(古文書)	平成 13. 4. 1
無量光寺文書		有形文化財(古文書)	平成 13. 4. 1
当麻郷陣帳		有形文化財(古文書)	平成 13. 4. 1
光明寺文書		有形文化財(古文書)	平成 21. 7.27
田名坂上遺跡出土三彩小壺		有形文化財(考古資料)	平成 16. 4. 1
田名塩田遺跡群出土黒曜石原石		有形文化財(考古資料)	平成 24. 4. 1
勝坂遺跡出土縄文時代草創期遺物		有形文化財(考古資料)	平成 24. 4. 1
当麻東原古墳及び東原遺跡出土品		有形文化財(考古資料)	平成 24. 4. 1
矢掛・久保遺跡出土品		有形文化財(考古資料)	平成 24. 4. 1
勝坂有鹿谷祭祀遺跡出土の祭祀遺物		有形文化財(考古資料)	平成 25. 4. 1
下森鹿島遺跡第 文化層出土の石核		有形文化財(考古資料)	平成 26. 4. 1
橋本遺跡出土の土偶		有形文化財(考古資料)	平成 26. 4. 1
寺原遺跡出土の線刻画土器		有形文化財(考古資料)	平成 26. 4. 1
田名塩田遺跡群出土のクルミ形土器		有形文化財(考古資料)	平成 28. 4. 1
勝坂遺跡D区出土のマメ圧痕土器		有形文化財(考古資料)	平成 28. 4. 1
田名半在家遺跡G地点出土の龍文鏡		有形文化財(考古資料)	平成 28. 4. 1
田名塩田遺跡群出土の真脇式土器		有形文化財(考古資料)	平成 30.9. 30
中野大沢出土の弥生土器		有形文化財(考古資料)	平成 30.9. 30
苦久保遺跡第 3 地点出土の朱書土器		有形文化財(考古資料)	平成 30.9. 30

市	大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器及び人体文深鉢形土器	有形文化財(考古資料)	令和元. 9.30
	中和延文四年の板碑(双碑)	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
	上矢部乾元二年の画像板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
	蓮乗院の順席	有形文化財(歴史資料)	平成 14. 4. 1
	相澤日記	有形文化財(歴史資料)	平成 15. 4. 1
	上溝正応五年の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 16. 4. 1
	相模野周辺三十六ヵ村入会絵図	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
	小泉道場神文血判帳並びに序目録	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
	相州津久井領絵図(平本家本)	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
	築井古城記碑	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
	沢井延文六年の阿弥陀三尊来迎像陽刻板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
	村富神社の獅子頭	有形民俗文化財(民俗芸能用器具)	平成 13. 4. 1
	田名八幡宮の的祭	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成 13. 4. 1
	相模の大風揚げ	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成 22. 4. 1
	無量光寺境内及び笈退の遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	惣吉稲荷境内	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	当麻谷原古墳(1号墳)	史跡(古墳)	平成 13. 4. 1
	当麻東原古墳	史跡(古墳)	平成 13. 4. 1
	相模野基線北端点	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	龍像寺の岡野氏墓地	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
城山のウラジロガシ	天然記念物	平成 21. 7.27	

国登録有形文化財一覧：10件

名称など	種別など	登録年月日
横浜市水道局青山水源事務所旧青山取水口	有形文化財(建造物)	平成 10.10. 9
横浜市水道局青山水源事務所旧青山沈殿池	有形文化財(建造物)	平成 10.10. 9
中村家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18. 3. 2
神原家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅衣裳蔵	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅穀蔵	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
和智家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
旧笹野家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 27.11.17
旧笹野家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成 27.11.17

市登録文化財一覧：75件

名称など	種別など	登録年月日
清水家旧主屋・長屋門	有形文化財(建造物)	平成 13. 4. 1
福田家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 14. 4. 1
牛久保家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
畑地かんがい用水東西分水工	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
畑地かんがい用水大野支線	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第一本部棟)	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
宝泉寺の石灯籠	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
普門寺の観音堂	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
川尻八幡宮の春日神社本殿	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
川尻八幡宮本殿	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
吉野宿ふじや	有形文化財(建造物)	平成 26. 4. 1
小倉橋	有形文化財(建造物)	平成 27. 4. 1
清兵衛新田開墾記念碑	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
幸延寺の古銭	有形文化財(歴史資料)	平成 15. 4. 1
旗本大岡義成夫妻の墓碑	有形文化財(歴史資料)	平成 16. 4. 1
新磯学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
上溝学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢小泉家の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢八坂神社の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1

上溝本町の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
伝津久井城主内藤氏の墓	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
宝泉寺の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
力士追手風喜太郎寄進の四神	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
旧陸軍電信第一連隊 電信神社碑及び奠嘗訓牒碑	有形文化財(歴史資料)	平成 27. 4. 1
相原正泉寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
橋本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
淵野刃龍像寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島長徳寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島日々神社の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢六地藏の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢宮下の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名山王坂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名南光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
無量光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下溝古山の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島上台の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小倉宮原の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
原宿地藏堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小松薬師堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
太井大蔵寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
三井の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野清雲庵の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野友林寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
寸沢嵐沼本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
梅宗寺の百観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の百体観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 13. 4. 1
上溝のぼうち唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
大沼の土窯つき唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
田名八幡宮の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
藤野の村歌舞伎	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 21. 7.27
橋本の棒杭(大山道道標)	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
照手姫伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
でいらぼっち伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
元橋本遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
上磯部の土塁	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
新田稻荷神社の呼ばわり山	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
烏山領制札場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
内藤清成陣屋跡	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
烏山用水の石積み	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
万平穴	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
新戸の揭示場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
新戸の一里塚	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島中ノ郷のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島水場のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
溝口桂巖ゆかりの地	史跡(その他の遺跡)	平成 19. 4. 1
千部塚伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 21. 7.27
大島古清水上組のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 25. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	名勝(庭園)	平成 15. 4. 1
勝坂の照葉樹林	天然記念物(植物)	平成 13. 4. 1
勝坂のホトケドジョウ	天然記念物(動物)	平成 15. 4. 1
城山御林の「江川ヒノキ」	天然記念物(植物)	平成 27. 4. 1

付表3 補助金・奨励金交付一覧

区分	種別など	対象文化財	金額(円)	
市指定文化財	有形文化財(建造物)	6件	無量光寺山門、観音寺の仁王門、鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚、大石神社の神楽殿、牛鞍神社本殿 附 棟札1枚、亀ヶ池八幡宮日本殿 附 文禄五年棟札1枚	各 50,000
	有形文化財(建造物以外)	27件	木造一遍上人立像、木造不動明王坐像(下溝八幡宮)、木造神像坐像、木造不動明王坐像(磯部八幡宮)、木造弁才天坐像、長松寺文書、無量光寺文書、中和田延文四年の板碑(双碑)、上矢部乾元二年の画像板碑、蓮乗院の順席、相澤日記、上溝正応五年の板碑、宗祐寺の涅槃図、顕鏡寺の木造阿弥陀如来坐像、築井古城記碑、牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図、福寿院の木造薬師如来坐像、浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞆仏・木造十一面観音坐像、八幡神社の銅造聖観音菩薩立像、桂林寺の石造地藏菩薩坐像、浄光寺の木造阿弥陀如来坐像、普門寺の木造聖観音菩薩立像、沢井延文六年の阿弥陀三尊来迎像陽刻板碑、井原寺の木造聖観音菩薩立像、小原・桂林寺の木造阿弥陀如来立像、中野友林寺の鉄造聖観音菩薩立像、祥泉寺の木造阿弥陀如来立像・木造薬師如来立像・木造千手観音菩薩立像	各 20,000
	無形民俗文化財	2件	田名八幡宮の的祭、相模の大綱擲げ	各 135,000
	有形民俗文化財	1件	村富神社の獅子頭	20,000
	史跡(1,000㎡以上)	1件	無量光寺境内及び爰退の遺跡	40,000
	史跡(1,000㎡未満)	2件	惣吉稲荷境内、龍像寺の岡野氏墓地	各 30,000
	小計	39件	同一の所有者等に対する交付額は135,000円を超えない額とする。	1,220,000
市登録文化財	有形文化財(建造物)	9件	清水家旧主屋・長屋門、福田家の長屋門、牛久保家の長屋門、旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第一本部棟)、畑地かんがい用水東西分水工、宝泉寺の石灯籠、普門寺の観音堂、川尻八幡宮の春日神社本殿、川尻八幡宮本殿	各 35,000
	有形文化財(建造物以外)	8件	清兵衛新田開墾記念碑、幸延寺の古銭、旗本大岡義成夫妻の墓碑、下九沢小泉家の芭蕉句碑、下九沢八坂神社の芭蕉句碑、上溝本町の芭蕉句碑、伝津久井城主内藤氏の墓、宝泉寺の板碑	各 15,000
	無形民俗文化財	4件	上溝のぼうち唄、大沼の土窯つき唄、田名八幡宮の獅子舞、藤野の村歌舞伎	各 90,000
	有形民俗文化財	22件	相原正泉寺の徳本念仏塔、橋本の徳本念仏塔、淵野辺龍像寺の徳本念仏塔、大島長徳寺の徳本念仏塔、大島日々神社の徳本念仏塔、下九沢六地藏の徳本念仏塔、下九沢宮下の徳本念仏塔、上溝観音堂の徳本念仏塔、上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔、下溝古山の徳本念仏塔、無量光寺の徳本念仏塔、原宿地藏堂の徳本念仏塔、小倉宮原の徳本念仏塔、久保沢観音堂の徳本念仏塔、谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔、久保沢観音堂の百体観音、小松薬師堂の徳本念仏塔、太井大蔵寺の徳本念仏塔、三井の徳本念仏塔、寸沢嵐沼本の徳本念仏塔、梅宗寺の百観音、中野友林寺の徳本念仏塔	各 15,000
	史跡(1,000㎡以上)	1件	上磯部の土壘	30,000
	史跡(1,000㎡未満)	8件	橋本の棒杭(大山道道標)、新田稲荷神社の呼びわり山、内藤清成陣屋跡、烏山用水の石積み、万平穴、大島水場のヤツボ、千部隊伝承地、大島古清水上組のヤツボ	各 20,000
	名勝	1件	旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	30,000
	小計	53件	市と共有している文化財については総額から按分した額を交付した。	1,315,000
団体	文化財保護団体	2件	相模原市民俗芸能保存協会 相模原市文化財研究協議会	118,000 75,000
	無形民俗文化財保護団体	3件	大島の獅子舞、下九沢の獅子舞、鳥屋の獅子舞	各 90,000
	小計	5件		463,000
合計	97件		2,998,000	

付表4 刊行物一覧

令和4年度は、下記の調査報告書等を刊行しました。

書名	発行部数
川坂遺跡 第6次調査	300
上溝久保遺跡	300
相原田ノ上遺跡 第15地点	300
田名清水遺跡 第2地点・田名堀ノ内遺跡 第5地点・新戸遺跡 第3地点	300
当麻宿遺跡	300
神奈川県指定重要文化財 旧青柳寺庫裡 茅葺屋根等修繕報告書	300

令和4年度中、下記の資料を行政資料コーナーで配布しました。

書名	価格(円)	書名	価格(円)
相模原市文化財年報 平成30年度の成果	1,060	文化財調査書「郷土さがみこ」第8集史跡編	900
相模原市文化財年報 平成29年度の成果	970	文化財調査書「郷土さがみこ」第9集屋号編	900
相模原市文化財年報 平成28年度の成果	870	文化財調査書「郷土さがみこ」第10集仏像編	1,500
相模原市文化財年報 平成27年度の成果	1,110	文化財調査書「郷土さがみこ」第11集古道編	1,500
相模原市文化財年報 平成26年度の成果	1,140	文化財調査書「郷土さがみこ」第12集地名編	1,700
相模原市文化財年報 平成25年度の成果	840	ふじの文化財探訪	1,800
相模原市文化財年報 平成24年度の成果	570	ふじの町の樹木 附名勝と動植物	1,030
相模原の文化財<一括>(バインダー・追録版用バインダー付き) ~141	2,810	藤野物語2	300
相模原の文化財 (バインダー付き) ~	950	藤野物語3	300
相模原の文化財 追録版1(シート) ~	100	藤野物語4	500
相模原の文化財 追録版2(シート) ~	100	ふじのの蝶	1,000
相模原の文化財 追録版3(シート) ~	170	ふじ乃町の文化財 広報ふじのより	1,030
相模原の文化財 追録版4(シート) ~	110	ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第2集	1,000
相模原の文化財 追録版5(シート) ~	70	ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第3集	1,000
相模原の文化財 追録版6(シート) ~	120	ふじ乃町の民俗文化財第1集	800
相模原の文化財 (追録用バインダーのみ)	580	ふじ乃町の民俗文化財第2集	1,030
相模原の文化財 追録版7(シート) ~110	160	ふじ乃町の馬	1,000
相模原の文化財 追録版8(シート) 111~116	100	ふじ乃の野立石造群	1,600
相模原の文化財 追録版9(シート) 117~122	100	ふじ乃の野立石造群・神社と寺院	1,100
相模原の文化財 追録版10(シート) 123~135	100	会報文化財第1号~6号	各510
相模原の文化財 追録版11(シート) 136~141	150	会報文化財第7号~10号	各610
相模原の文化財 追録版12(シート) 142~145	90	会報文化財第11号	800
相模原の文化財 追録版13(シート) 146~149	100	会報文化財第12号	650
相模原の文化財 追録版14(シート) 150~153	100	会報文化財第13・14号	各700
相模原の文化財 追録版15(シート) 154	60	ふじ乃町の芸能	1,030
相模原の文化財 追録版16(シート) 155~157	80	ふじ乃町の古道	2,000
相模原の文化財 追録版17(シート) 158	80	ふじ乃町の年中行事	1,030
ぼうち唄・土窯搦き唄(テープ)	600	ふじ乃町の埋蔵文化財	1,030
相模原の民家	5,000	ふじ乃町の旧寺院	1,030
橋本遺跡	1,000	戦時中の体験(第一集)	200
城山町講中調査報告書	1,000	戦時中の体験(第二集)	300
城山町小祠報告書	1,000	戦時中の体験(第三集)	800
城山町民具所在目録	1,900	藤野の石仏	1,330
つくい町の屋号	1,700	藤野町の仏像	1,500
つくい町の古道	1,800	ふじ乃町の職人と諸道具	1,030
つくい町の地名	1,800	ふじ乃町の地名 附屋号	1,030
津久井町の歴史今昔	1,000	ふじ乃町の石文化	1,050
つくい町関東大震災体験記録集	1,900	野立石仏調査報告書	1,350
津久井城の調査 1996-2001	2,550	ふじのことば~藤野町の方言	1,700
津久井城の調査2	500	ふじの郷	400
文化財調査書「郷土さがみこ」第1・2集千木良・内郷・与瀬地区	1,200	藤野町の文化財地図	300
文化財調査書「郷土さがみこ」第3集寺院号	1,240	「田名向原」旧石器時代遺跡の調査	400
文化財調査書「郷土さがみこ」第4集寺社宝物集	1,240	田名向原遺跡 (CD-ROM)	1,050
文化財調査書「郷土さがみこ」第5集寺社・小祠	1,300	田名向原遺跡	2,000
文化財調査書「郷土さがみこ」第6集廿三夜溝・塔調査編	600	田名向原遺跡	1,600
文化財調査書「郷土さがみこ」第7集銘木調査編	1,050		

文化財保護・教育普及・学術研究を目的とする場合は、著作権の承諾なく、この報告書の一部を複製して利用できます。なお、利用にあたっては出典を明記してください。

相模原市文化財年報

令和4年度の成果

発行日 令和5年8月31日
編集・刊行 相模原市教育委員会
教育局 生涯学習部 文化財保護課

〒252-5277
神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号
電話 042(769)8371
e-mail bunkazai@city.sagamihara.kanagawa.jp